



# ともに チャレンジ！ 綾川中学校

学校だより No. 5  
2025年5月22日

## Step up ～蒼天へ～ 感動、成長、感謝

5月18日(日)、前日(17日(土))が雨天のため、1日遅れの開催となりましたが、多くのご来賓、保護者、地域の皆様のご観覧をいただき、盛大に体育祭を開催することができました。この日を迎えることができたのは、学校周辺の住民の皆様、練習中の音楽やマイク音が響く中、その取組を温かく見守っていただいたこと、PTA役員の皆様、陶小学校の駐車場誘導等、運営に多大なご協力をいただいたこと、そして、ご家族の皆様、生徒の体育祭に向けた頑張りを励まし、支え続けていただいたこと等、本当にたくさんの方々のご理解とお力添えがあったのことに改めて感謝申し上げます。

体育祭では、生徒たちが私たちに多くの感動を届けてくれました。生徒たちが、この体育祭にかけてきた思いは、当日の躍動する姿を見ていただく中で感じ取っていただけたのではないのでしょうか。



### 【体育祭 横断幕】

体育祭は、4月から新しい学級となり、その級友と取り組みます。力を合わせなければできない演技や競技を行うことで、学べるがたくさんあります。生徒たちは、学級のみんなで決めた学級目標のもと、昨日までの自分たちを越えようと挑戦し続けていました。きっと、様々な困難に直面し、悩んだり苦しんだりしたこともあったことだろうと察します。それらに誠実に向き合い、一人一人が自分なりの関わり方をして乗り越えようとする経験を重ねたことで、昨日までの自分にはなかった自信が付き、その自信が堂々とした態度となって表出されたのだと思います。短期間の練習にもかかわらず、生徒たちにそのような変容が見られたことをうれしく思っています。

体育祭の準備においては、自主的に取り組む姿がいろいろなところで見られました。当日の朝も、前日までに準備した箇所の確認や雨水や土ぼこりのかかった机やイスの拭き掃除、運動場の整備、体育館前の落ち葉の清掃等に取り組む生徒たちの輪が自然に広がっていき、自分たちだけが楽しむ体育祭ではなく、見に来てくださる方々も一



### 【生徒会からのメッセージ】

一緒に楽しんでいただける体育祭にしたいとの思いが伝わってきました。生徒たちは、自分たちが頑張ることができるのは、周りの方々に支えていただいているお蔭であることを分かっているのだと感じ、その心持ちの成長に、またうれしくなりました。

演技や競技においては、学級対抗の生徒会種目では、チーム独自の作戦を立てて臨む姿や最後まで全力で競技する姿、出場している級友に精一杯の声援を送る姿、学年団種目の大縄跳びでは、全員で回数を数えながらテンポを合わせて跳んでいる団結した姿や他の学級や学年の頑張りに拍手を送り称えている姿、退場した後も自分の観覧席まで駆け足で移動している姿、運営の役割をしっかりと果たそうとしている姿等、様々な場面で生徒たちの成長した姿を見ることができました。そして、最後の全校ソーラン節では、それまで学級対抗で競い合ってきた全校生徒が一つのチームとなって演技し、体育祭の成功に向けた挑戦の集大成として完結させました。

生徒たちは、体育祭への挑戦を通して、“なかまとともに成し遂げようと努力してきた経験”がとても尊いものであり、その挑戦を“なかまとともにやりきった”ことで、自分への誇り、学級への誇り、学年への誇り、そして、綾川中学校への誇りをより強く、確かなものにすることができたものと信じています。

体育祭が閉幕し、後片付けが終わった運動場は、生徒たちの躍動とこだました声援等の余韻とともに、「Step up ～蒼天へ～」がもたらした感動…、成長…、感謝…の空気感に包まれていました。



【入場行進】



【大縄跳び】



【全校ソーラン節】